



①



② ①ができるようになったら使用する。



◇指導のねらい

- ・ 1～5までの数を理解し、指示された数を数えて取ることができるように作成した。

◇基本の使い方

- ①木のピースを棒に、はめられるだけ挿していく。
- ②1～5まで数えながらはずして手渡す。

◇指導の評価

本児は1～10までの数唱は行うことができるが、「～取ってください。」と指示しても数唱をしながら指示された数を超えてもどんどん手渡してしまうという実態であった。そこで、指示された数しか入らないように、この教具を作成した。

現在は①の形の棒を使用しているが、1～5まで数えながら手渡すことが確実にできるようになったら、②の形の棒を使用し1～5までの数のうち指示された数を挿したりはずしたりできるように指導していきたいと考えている。